



県外認知度強化へ 鶴岡ブランドの 足がかりに

代表取締役 大和匡輔

持 続化補助金では地域内一貫生産による鶴岡のブランド商品としてのトレイサビリティを重視し「kibiso」製品のオールシーズン販売可能なきびそ製品開発と首都圏百貨店を主とした取引先の販路拡大を計画。新製品の開発についてはシルク生地に特殊な溶液を使って穴をあける加工を施した切手シートのようなデザインのストールや一枚の布にリバーシブルプリントの染色を施した製品を開発。いずれも、鶴岡織物組合関連会社の技術を活かした特殊加工によるものです。

販路開拓先として銀座松屋、東急百貨店本店、日本橋高島屋、小田急百貨店、西武池袋本店などに大手百貨店を中心にギャラリーや販売会を催した結果、新たな販売ルートの確立を得て今後の販売促進に向けた足掛りとなりました。

また、今回の開発した「kibiso」製品は平成27年にモダンアートの殿堂とされるニューヨーク近代美術館(MOMA)ミュージアムショップで販売される事になり、今後益々ワールドワイドに「kibiso」を鶴岡ブランドとして発信をしていきたいです。

- ▶ 肌触りの良いきびそ。
首都圏客に好評価を得ました。

